

平成27年11月
第52号

ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所



こんにちは、営業技術チームのヨシノです。

11月に入っても比較的暖かい日が続いておりますが、次第に短くなっていく陽や、窓から見える周辺の木々が少しずつ色付いてきていることに、だんだんと深まっていく秋を感じる今日この頃でございます。それでは今月もひまわり通信にお付き合いください。

前年比60%増！ 再生可能エネルギーの電力買取量

2015年6月は固定価格買取制度の最初の3年間の終了する節目の月になります。資源エネルギー庁がまとめた6月の導入・買取・認定状況において、新たに運転を開始した発電設備は74万kWにのぼり、着実に拡大していることが見て取れます。その内の62万kWは非住宅用の太陽光発電設備で、メガソーラーなどを中心に規模の大きな発電設備が各地で稼働し始めたことがうかがえます。

一方で、今年新たに認定を受けた発電設備は12万kWにとどまり、前年度までの勢いは感じられなくなっています。非住宅用の太陽光発電設備は、過去の認定分の取り消しも影響し、5月、6月と連続してマイナスになっています。認定量が最も増えたのはバイオマスで、1ヶ月間に24万kWの発電設備が認定を受けていて、その中でも木質系が約18万kWと著しい伸びを見せています。

発電設備の運転開始の増加に伴い、電力会社などが買い取った再生可能エネルギーの電力量は6月の1ヶ月間だけで37億kWhに達しました。太陽光の買取量は天候の影響もあり、5月より少なかったものの、全体では前年6月比で60%も伸びています。このペースで拡大していくと、2015年度の年間買取量は450億kWh程度にまで達する見通しです。

電力会社が2014年度に発電した電力量はおよそ8938億kWhで、2015年度も同等の電力量だと想定すると、固定買取価格制度による電力が約5%を占めるということになります。同時に買取金額も大幅に増え、年間では2014年度の1兆円程度から、2015年度は1兆5000億円を超えることが確実視されています。電力1kWhあたり30円を上回る水準が続き、当面は電気料金に上乗せする賦課金が増えるが、火力発電の減少と化石燃料の価格低下で燃料費の調整額は減っており、2016年4月から実施される電気の小売全面自由化による効果加われれば、国民の負担も軽減すると期待が高まっております。

当社といたしましても、これからの再生可能エネルギーの動向や、また電力の小売全面自由化によってもたらされる影響をしっかりと見極めながら、皆様のお役に立つような情報が提供できるよう引き続き努めて参ります。



今夏の「節電実施」企業約8割、家庭は約5割

経済産業省が実施したアンケートによると、契約電力が500kW以上の需要家(メーカーの工場など)では93%、500kW未満の企業の需要家では86%が「今年度夏季に節電を実施した」と回答。うち9割が「来年度も節電を継続する」と回答しました。主な節電内容は「こまめな消灯」「空調温度を高め(28℃等)に設定」「照明をLEDへ交換」など、空調と照明に関するものが上位を占めました。節電を実施した理由については、「コスト削減に繋がるから」「節電への意識が定着したから」が6割以上でした。一方、一般家庭で「今年度夏季に節電を実施した」という回答は54%で、企業に比べ実績が低い傾向が見られました。実施理由について、76%が「電気代の節約になると思ったから」と回答。節電内容は空調と照明の他、テレビに関するものが多かったようです。節電を実施した家庭のうちの93%は、「2016年度夏季も節電を継続する」と回答しています。

宅配便の「再配達」、ムダだらけ?

日本郵便、ヤマト運輸、佐川急便の大手3社が昨年12月に実施した調査の結果、宅配便の約19.6%が受取人不在によって再配達となっていることが分かりました。この背景には、ネット通販の利用数が増加している他、利用者が配達的时间指定サービスを有効利用していないこと等が挙げられます。国交省によると、配達車の走行距離のうち再配達が占める割合は25%で、それに伴うCO2排出量の増加も懸念されています。再配達によるこうしたムダを減らすためにコンビニ受取サービスの拡充や宅配ボックスの整備も検討されています。また、事前の電話連絡によって私たち利用者で配達員とが確認し合うことも、ムダ防止の一つかもしれませんね。

かるがもマラソンに参加致しました!

去る10月25日、保土ヶ谷区三ツ沢競技場にて開催された「第24回かるがもファミリーマラソン」にヨコレイメンバーが参加致しました!今年3月に当社メンバー5名が初参加したことを皮切りに、2回目となる今年は社員だけでなく社員の家族・友人含めた総勢15名での参加となりました。

当日は晴天に恵まれて絶好のマラソン日和。やや肌寒い秋の風も、運動して火照った体には程よく心地よいものとなりました。スポーツを通じて社員同士の絆もより一層深まったように感じます。



★今月のYOKORAY太陽光発電★ (10/5 ~ 11/3, 30日間)

■今月の実績

※ () 内は前の月の実績
 発電した電気量 : 813kWh
 (861kWh)
 東電への売電量 : 243kWh
 (264kWh)
 売電金額 : 8,991円
 (9,768円)

●この期間の横浜市の天気概況

<気象庁HPより>
 ※ () 内は前の月の実績
 「晴」の日数: 18日 (13日)
 日照時間 : 192時間 (141時間)
 平均気温 : 18.9℃ (22.6℃)

私たちが『ひまわり通信』も
担当しています by 営業技術チーム



アゲタ



ヨシノ



イノウ



クロダ

私たちヨコレイはおお客様の『エコ環境創り』をお手伝い致します



太陽電池の取付調査・工事
ひまわり発電所
 TEL 0120-37-4501
 FAX 045-381-4392
<http://www.tanoshiku-eco.com/>

『お客様へ貢献する設備のコンビニエンス・カンパニー』

株式会社ヨコレイ
 TEL 045-381-4501
 FAX 381-4392
 横浜市保土ヶ谷区新井町657
<http://www.yokoray.co.jp/>

空調機や
水まわりの
修理・ご相談は

ひまわり発電所

検索

H27年9月
ホームページ
リニューアル!

